

大阪市立

三先小学校



所在地 〒552-0016 港区三先2丁目6番32号

TEL 06-6571-0019

FAX 06-6572-2469

校長名 禰宜田 陽子 (ねぎた ようこ)



学校の紹介・校長メッセージ

本校の教育目標は「子どもの笑顔があふれる学校」です。この教育目標の実現に向けて、めざす子ども像を「自分も人も大切にする子」「考えをもつ子」「表現し高めあう子」「主体的に行動する子」とし、知・徳・体のすべての教育活動を進めています。

特に、元気な体をつくるには、日常的に運動することが大切です。三先小には、すべり台や丸太橋を備えた三先山があり、講堂にはボルダリングがあります。他にも雲梯、のぼり棒、バランスボード、一輪車、竹馬など、子どもたちがわくわくする環境がたくさんあり、休み時間は、子どもたちの歓声でいっぱいです。また、水泳の授業では音楽を取り入れ、楽しみながら泳ぐ力を身につけさせる指導を行っています。さらに、体幹トレーニングやビジョントレーニ

ングを取り入れた三先エクササイズにも取り組んでいます。

学習面では、英語の学習に特に力を入れています。週3回10分間のイングリッシュタイムを設定し、全校をあげて、英語に親しむ活動をしています。

これらの取り組みにより、子どもたちの体力・運動能力の向上はもとより、集中して話を聞く態度や学び続ける姿勢が育まれ、学力の向上にもつながりつつあります。

さらに、本年度は研究テーマを「主体的に考え、自ら表現する力の育成」として、学力向上を目指し、全教員で授業研究に取り組んでいます。

日々の学校の様子については、学校ホームページで紹介していますので、ぜひご覧ください。

学校教育目標

子どもの笑顔があふれる学校

めざす子ども像

自分も人も大切にする子 考えをもつ子

表現し高めあう子

主体的に行動する子

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

(全国学力・学習状況調査における)

- 「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。
- 「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。

(小学校学力経年調査における)

- 「自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めることができているか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

(小学校学力経年調査における)

- 国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
- 算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
- 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを

深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。

- 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

(小学校学力経年調査における)

- 「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を60%以上にする。
- 「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意していますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。

●令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

平均正答率(%)		
国語	算数	理科
60	51	50

〔国語〕

「書くこと」の領域において、大阪市平均に迫る結果が見られた。「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」に関しては課題として捉えている。普段の生活や学習の中で多くの語彙が獲得できるよう、読書タイムの設定を行う。

〔算数〕

主に活用の問題に課題が見られた。まずは基礎基本の学習の定着を意識し、学習を進める必要がある。

〔理科〕

理科好きの児童が増えることを目指して、実験を多く行う。特に結果の考察を意識的に行うことで、論理的に考える力を高めたい。

●令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

項目	握力 (kg)	上体起こし (回数)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回数)	20mシャトルラン (回数)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	体力合計点
男子	18.08	17.88	33.12	19.28	53.76	9.20	145.71	22.48	50.59
女子	16.81	18.35	38.69	20.07	34.18	9.97	132.68	13.82	50.39

種目により、能力の高いものや低いものがあるが、学校として授業及び様々な取り組みにより、体を動かすことが好きな児童は増えている。休み時間も十分に確保して、毎日、体をしっかりと動かしている児童は増えている。

三先山で遊ぶ児童が多く、楽しみながら運動を行っている様子も見られる。

今後も体育の授業や休み時間の遊びを通して運動に親しみ、体を動かすことが大好きな児童を育てていきたい。

未来にはばたく三先っ子の育成～特色ある教育活動～



▲英語活動



▲三先エクササイズ



▲全校遠足



▲ピロティ遊びコーナー



▲三先山



▲たて割り班活動



▲ボルダリング



▲三先防災の日



▲地域の方との公園清掃